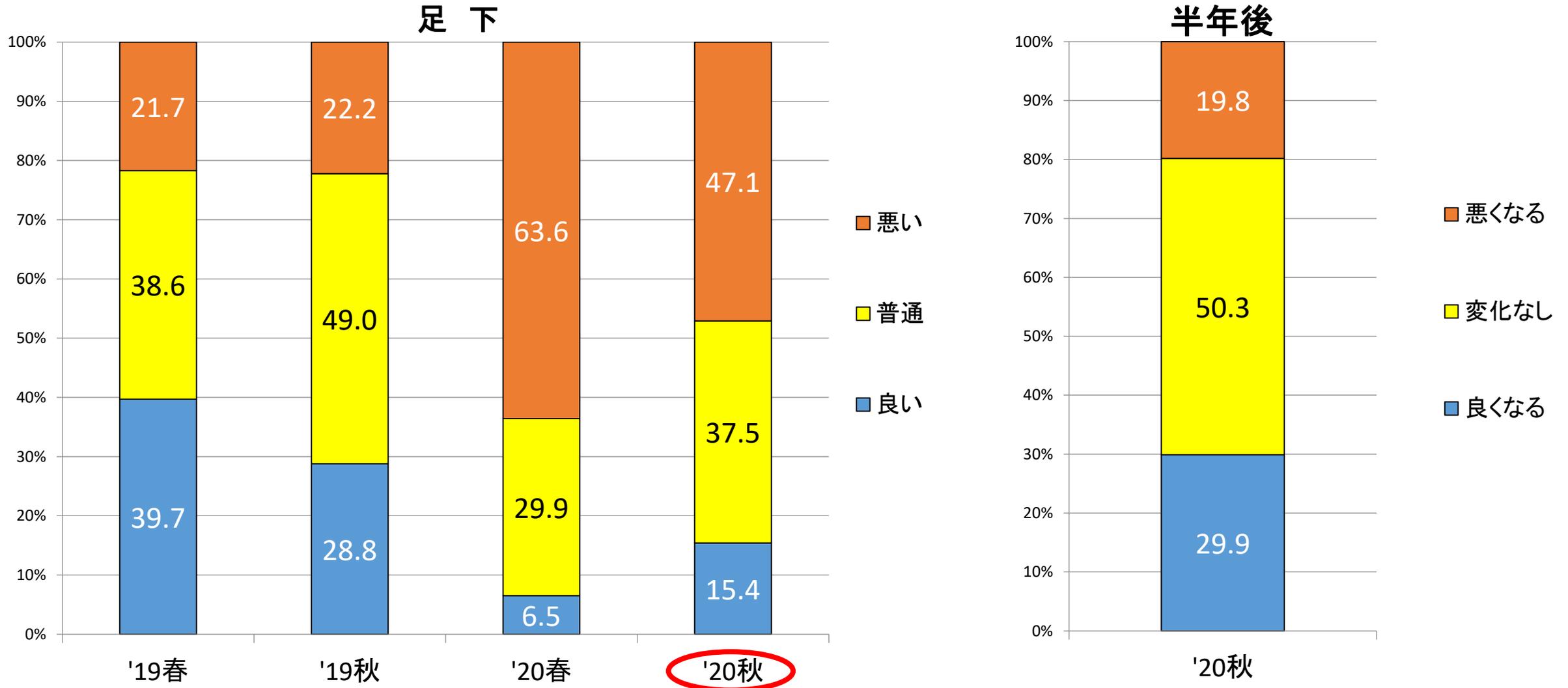


社会経済の再活性化について (最近の状況)

※11月末までの商工観光労働部による調査等に基づく分析

令和2年12月21日
大分県商工観光労働部

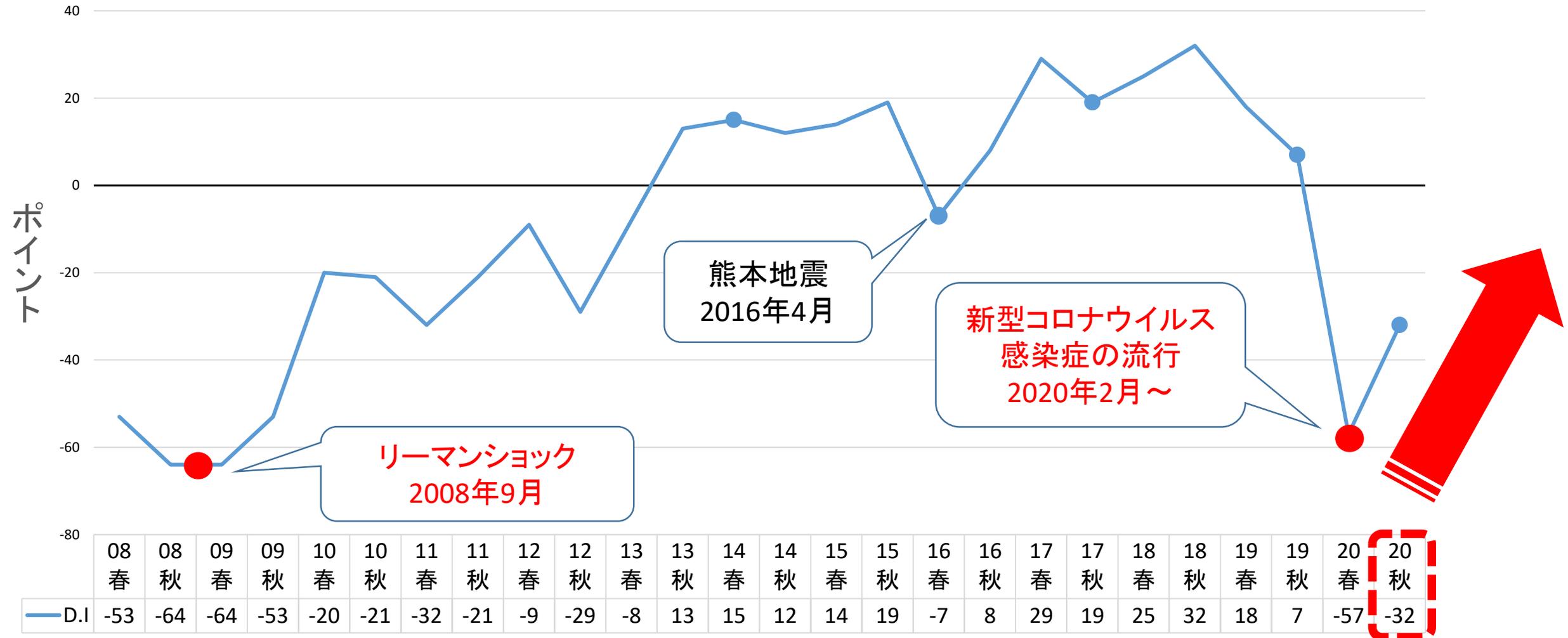
依然としてマイナス圏にあるが、回復の兆しがみられる。
半年後の見通しについては、引き続き不安感が残っている。



調査を開始した2008年以降の県内企業の業況判断指数（D. I）の推移

※D. Iは、景況が「良い」と答えた企業の割合から、「悪い」の割合を引いた値。

D.Iの推移



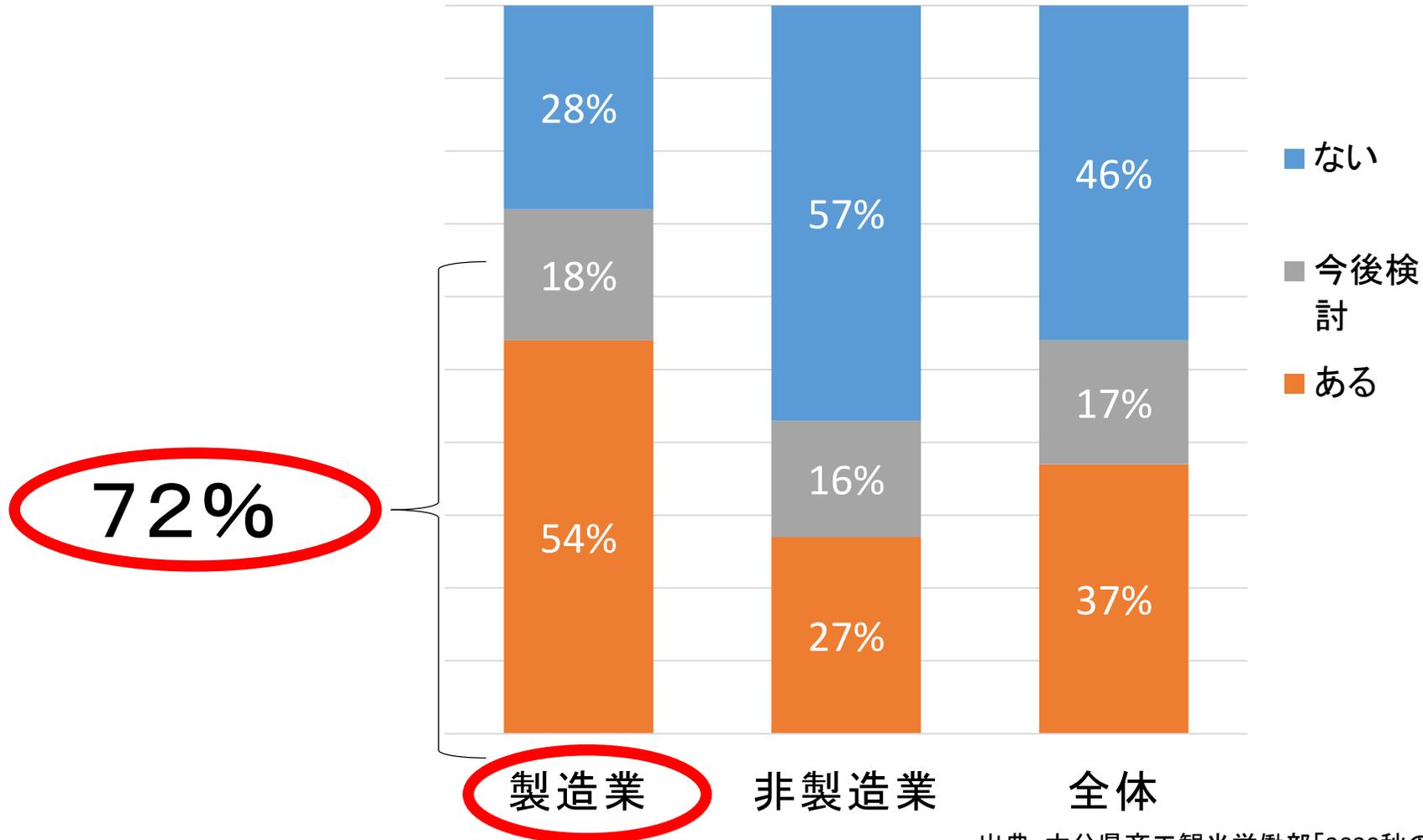
「飲食・宿泊」の約9割が「悪い影響」となる一方、「通信・情報」「卸・小売」の一部では「良い影響」との回答も見られる。

| | 悪い影響が大いにあり | 悪い影響が少しあり | 今後悪い影響の可能性 | 良い影響が大いにあり | 良い影響が少しあり | 今後良い影響の可能性 | 影響なし | (%) |
|-------|------------|-----------|------------|------------|-----------|------------|------|-----|
| 食品加工 | 50.0 | 25.0 | 0.0 | 3.3 | 8.3 | 1.7 | 11.7 | |
| 電気機械 | 20.0 | 60.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 20.0 | |
| 輸送機械 | 56.0 | 32.0 | 0.0 | 0.0 | 4.0 | 8.0 | 0.0 | |
| 通信・情報 | 17.8 | 26.6 | 6.7 | 6.7 | 17.8 | 8.9 | 15.5 | |
| 飲食・宿泊 | 84.7 | 5.9 | 3.5 | 2.3 | 2.4 | 0.0 | 1.2 | |
| 卸・小売 | 47.8 | 19.6 | 4.4 | 13.0 | 6.5 | 0.0 | 8.7 | |
| 運輸 | 50.0 | 35.0 | 0.0 | 5.0 | 5.0 | 0.0 | 5.0 | |
| 土木・建設 | 7.1 | 25.0 | 14.4 | 0.0 | 7.1 | 0.0 | 46.4 | |

出典:大分県商工観光労働部「2020秋の500社企業訪問実施結果について」

苦しいながらも、製造業においては、**72%の企業が引き続き投資マインドを持っている。**（春の調査時は58%）

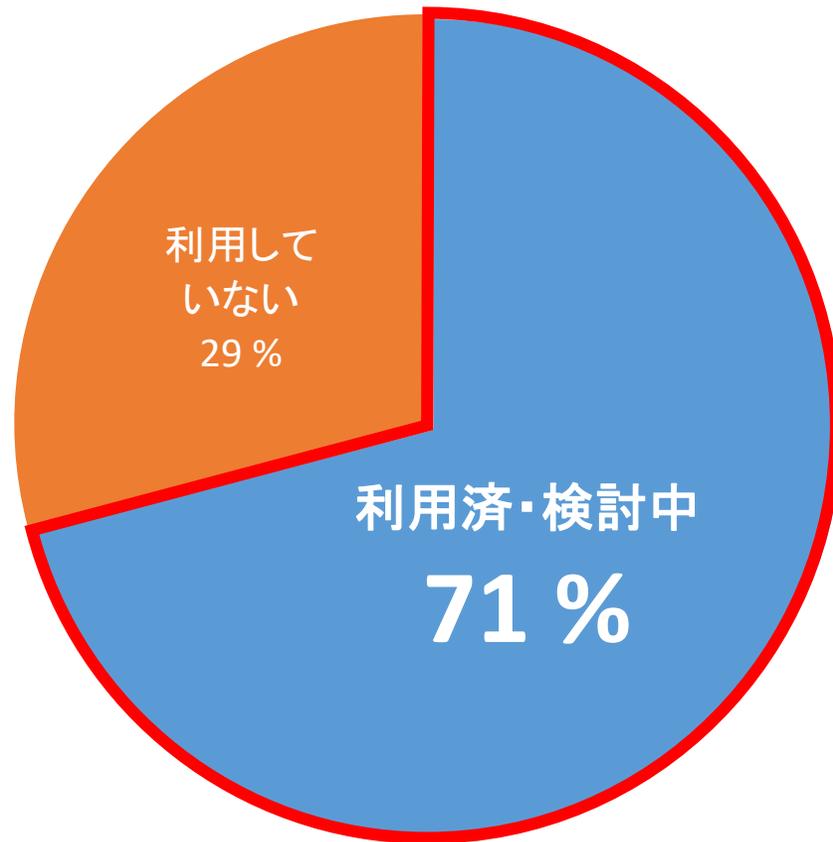
設備投資計画の有無



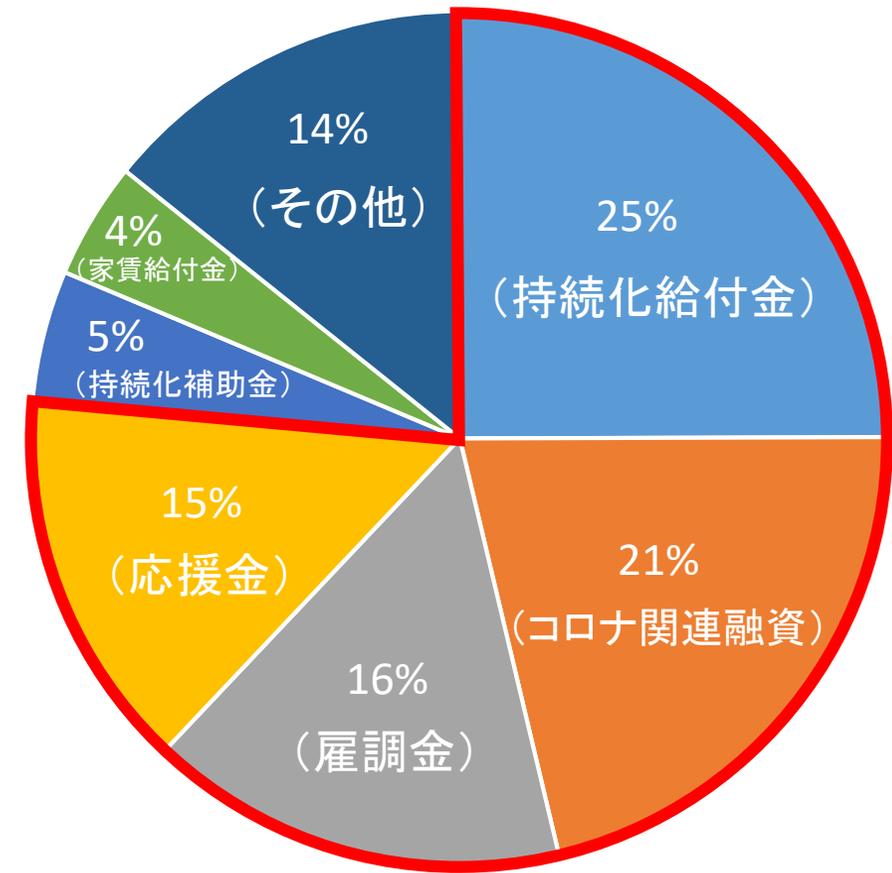
出典：大分県商工観光労働部「2020秋の500社企業訪問実施結果について」

7割を超える企業が、様々な支援施策を活用している。

活用した支援施策

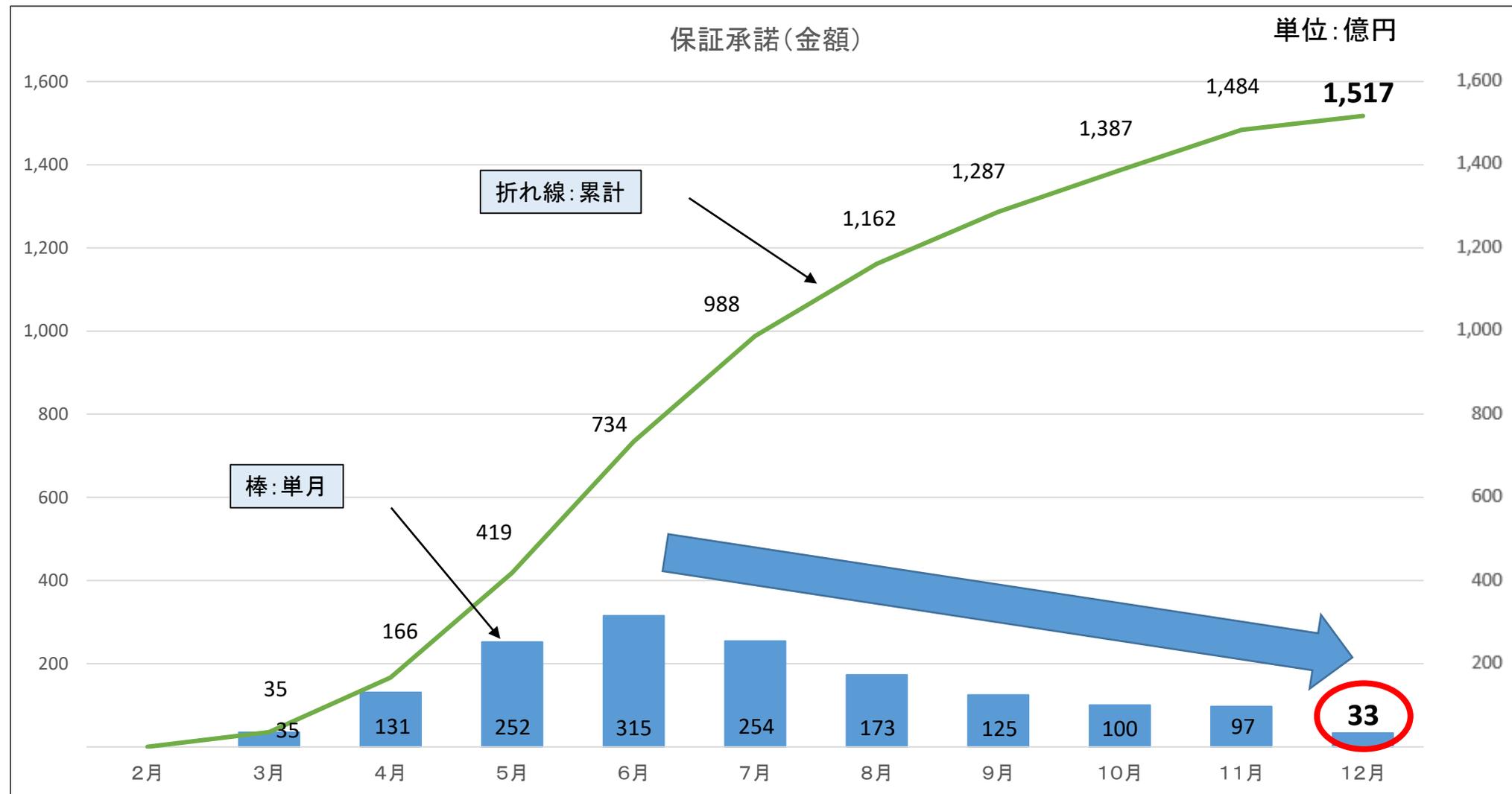


活用した支援施策の内訳



貸付金による資金供給額は1500億円を超え、多くの県内事業者に活用されている。

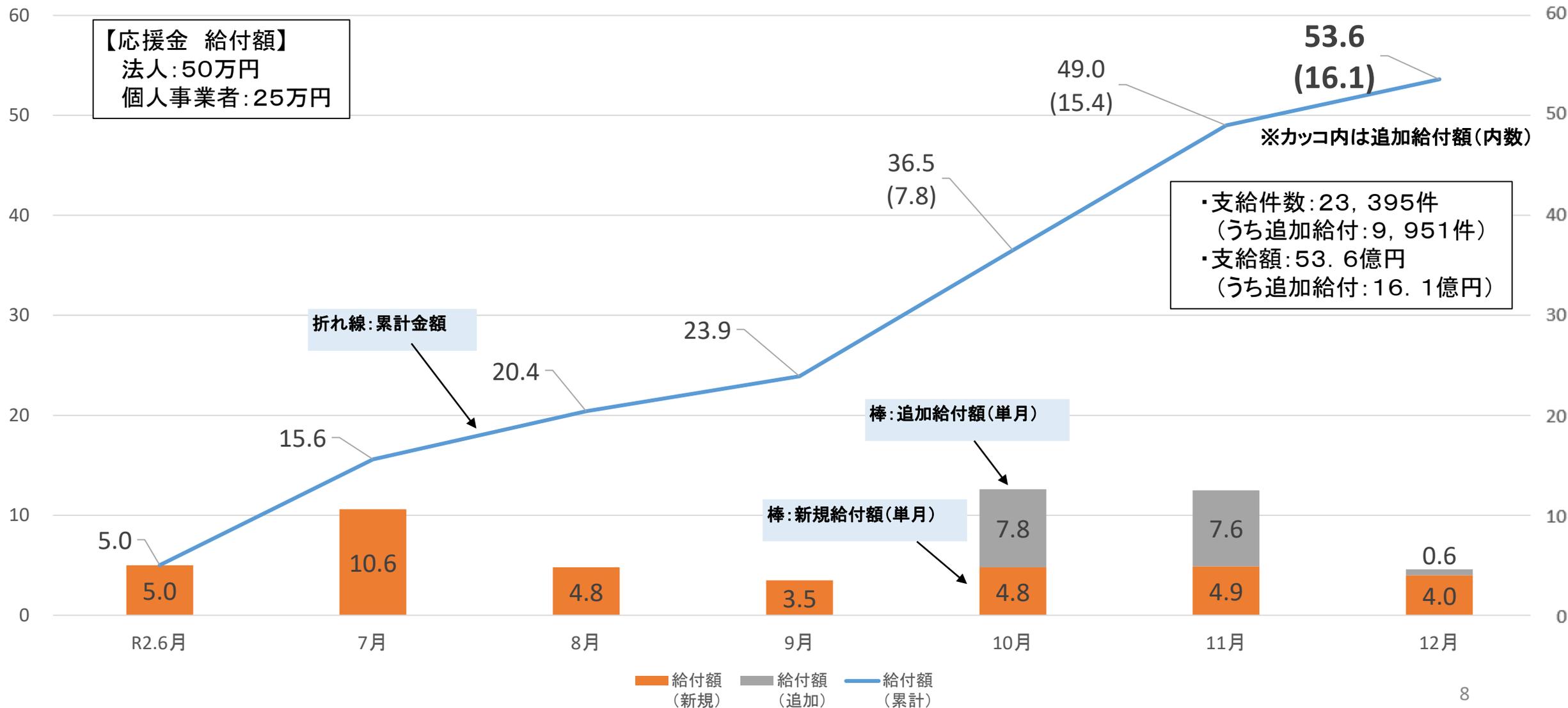
県制度資金(がんばろう資金、コロナ対策特別資金)の状況 (令和2年12月11日現在)



応援金の支給額は53億円を超え、多くの県内事業者を活用されている。

応援金 給付状況

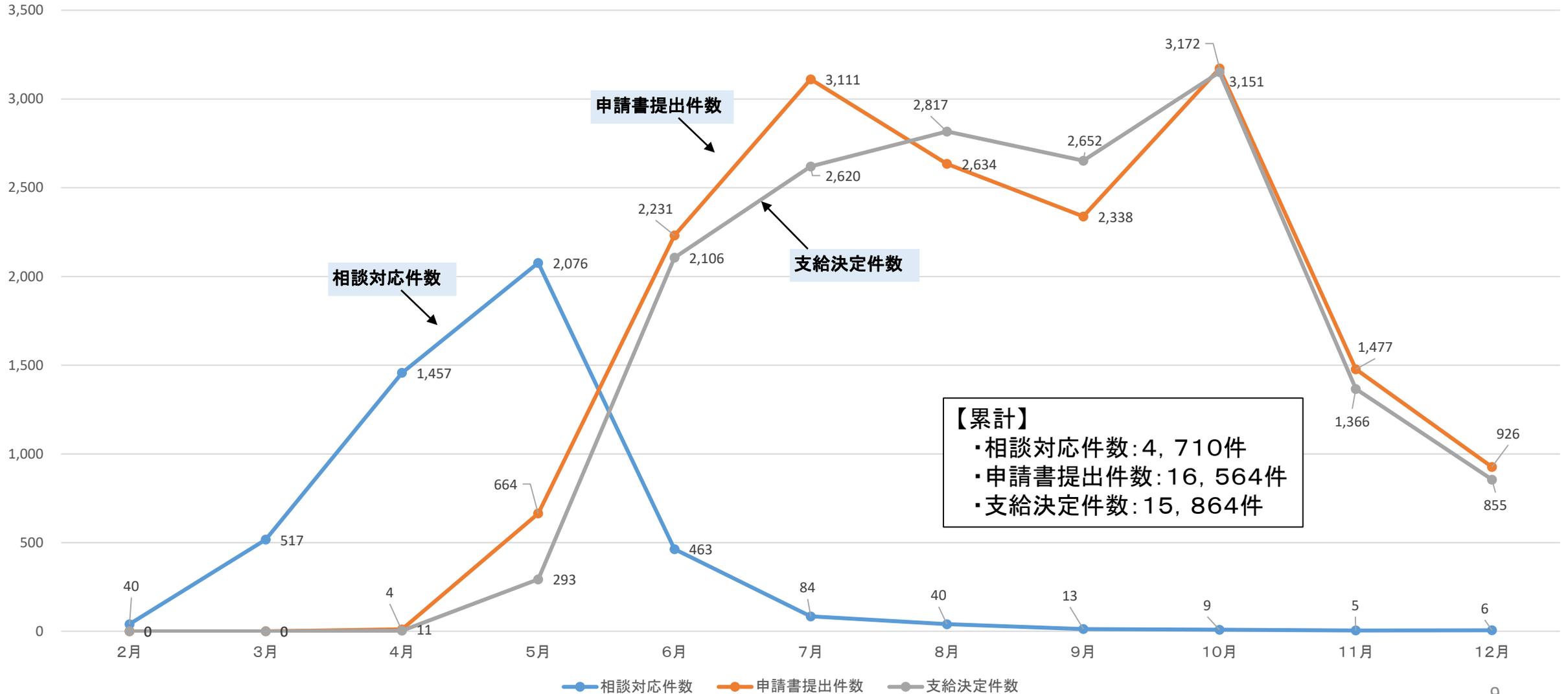
(単位:億円)



雇用調整助成金は、相談件数が落ち着き、順調に支給されている。

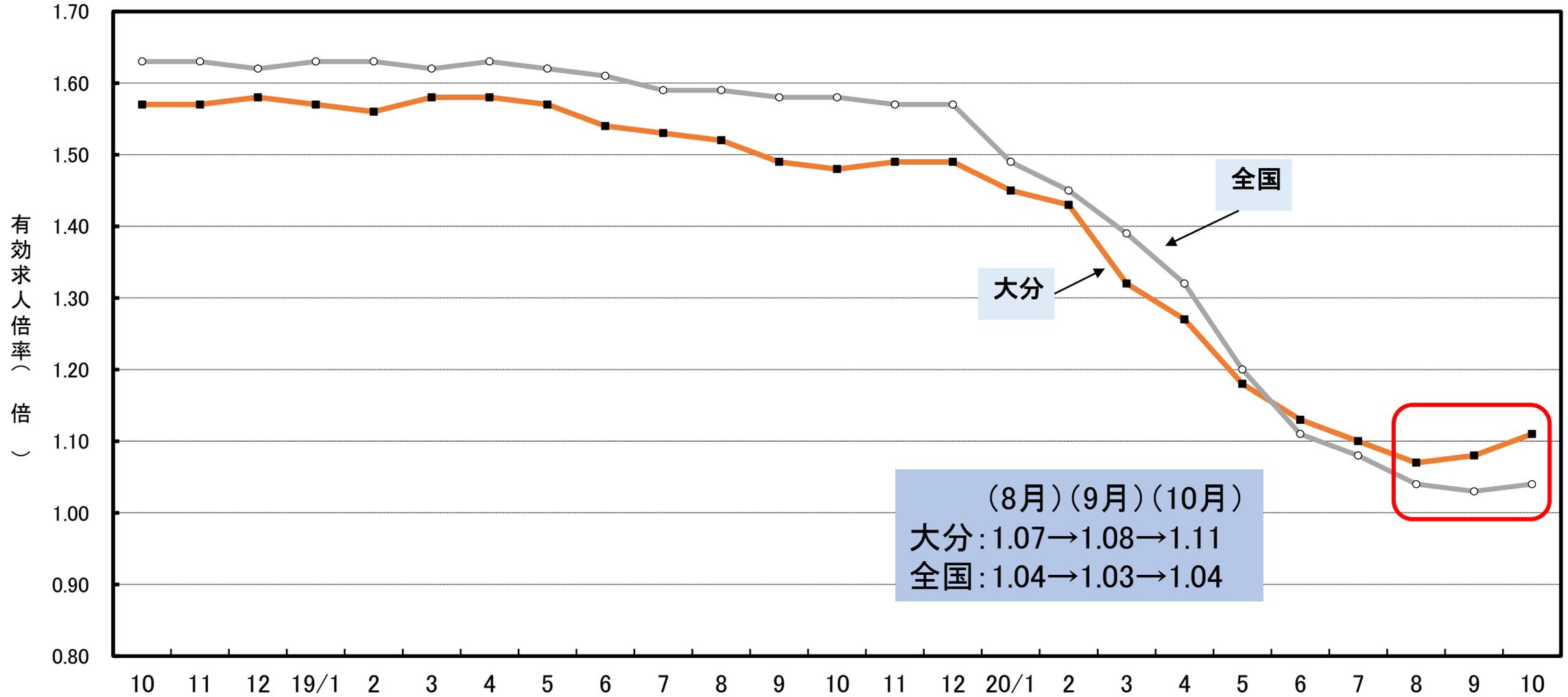
雇用調整助成金の対応状況

令和2年12月11日現在



有効求人倍率は、2ヶ月連続で上昇している。(全国は1年半ぶりの上昇)

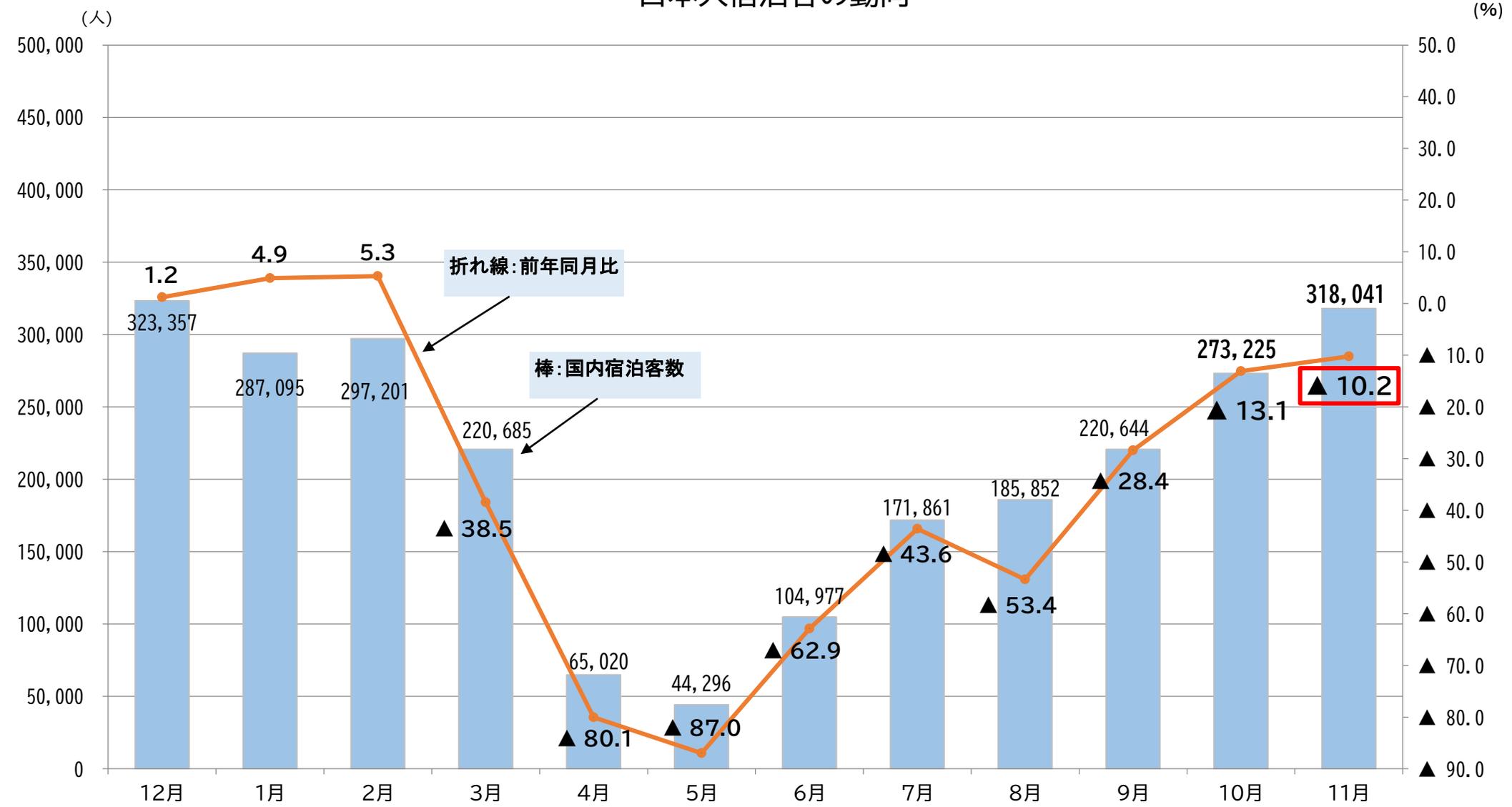
有効求人倍率の推移



出典: 一般職業紹介状況(厚生労働省、大分労働局)

国内宿泊者数是对前年同月比で、約90%にまで回復してきた。

日本人宿泊客の動向



大分県の月別自殺者数は、昨年と同水準で推移。今後も注視が必要。

月別自殺者数比較(11月末時点)

【全 国】

【大分県】

